

# 一級河川の都市 加古川 水を訪ねるコース

## コンセプトポイント



### 1 加古川市立漕艇センター

公認コースが1,000m5レーンあり、漕艇センターでは、シングルスカル9艇、ダブルスカル11艇、ナックルフォア16艇など45艇余りを保有している。宿泊棟、会議室などの施設もあり、艇の貸し出しや初心者向けのレガッタ教室も開催されている。

**チェックポイント** 加古川を代表するスポーツとなった、水上競技レガッタのための施設。



### 2 国包の鉄橋

JR加古川線の厄神駅から市場駅間の加古川にかかる鉄橋。加古川は、以前は氾濫が多く、架けた橋をその度に消失してしまっていた。現在の鉄橋は大正2年、当時の播州鉄道開通時に架けられたもので、中央部分の橋梁は、昭和61年の豪雨被害後に架け替えられたもの。

**チェックポイント** 加古川の氾濫に耐えてきた鉄橋。



### 3 加古川大堰

長さ約422メートルで、加古川左岸の八幡町から、右岸の上荘町に架かっている。治水と水需要に対処するため、9年の歳月を経て1989年3月に完成した。大堰上流では加古川市民レガッタなど各種行事が行われている。左岸にある大堰事務所の南側には大堰記念公園があり、加古川の流れを望む憩いの空間となっている。

**チェックポイント** 春になると魚道では、川を上がる天然鮎を見ることができる。



### 4 加古川河川敷公園(両荘地区)

一級河川「加古川」の堤防下にある加古川河川敷公園にはテニスコートやグラウンド、自由広場など、レクリエーションの場として利用できる設備が整っている。一定間隔でトイレや駐車場もあり、市民の憩いの場となっている。また、自然が多く、植物や水鳥などを観察することもできる。

**チェックポイント** 自然いっぱいの河川敷公園を、加古川の流れを見ながら歩くことができる。



### 5 権現川沿い

加古川右岸自転車道のコースの一部が権現川に沿って作られている。権現川は権現池から加古川に流れ込んでおり、このコースでは権現川下流から上流に向かって進む。周辺は山や田畑に囲まれ、豊かな自然を感じることができ、川ではシギやカメなどの動物も観察することができる。

**チェックポイント** 加古川に流れ込む川の一部に沿って歩くことができる。

明るく開けた平野に、壮大な一級河川を抱える街、加古川。その水は輝き、わたしたちに多くの恵みをもたらしてくれます。加古川沿いには、今や市を代表するスポーツとなったレガッタの教室などを行っている漕艇センターもあります。清々しい加古川の流れに沿って散策してみませんか？



**【凡例】**

- モデルコース(約13.0km)
- 1~5 コンセプトポイント
- A~D よりみちポイント
- トイレ
- 喫茶 レストラン
- 自販 自販機
- P

©That's & Trial 2010  
0 100m 200m 300m 400m 500m